

書籍仕入れご担当者様【ジャンル／社会・日韓問題・近現代史・上野千鶴子・朴裕河】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。
 新刊の『日韓メモリー・ウォーズ』を8月下旬に発売致します。
 ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

日韓メモリー・ウォーズ

《私たちは何を忘れてきたか》

パク ユ ハ 朴裕河／上野千鶴子／キム ソン ミン金成玟／水野俊平

本書は2016年3月に開催されたシンポジウムをもとにまとめた一冊です。

定価 1700円+税【8月下旬刊】46判・160頁 ISBN 978-4-86329-156-0 C0036

・目次から・

〈ずれ〉と〈ゆがみ〉の根源へ

『帝国の慰安婦』の著者・朴裕河氏が「騒動」の最中に登壇。自著について、過去とこれからの日韓について、語る。

植民地時代、冷戦時代、ポスト冷戦時代、そして現代——揺れ動いてきた日韓関係。慰安婦から領土問題までを政治、文化、メディア、インターネットなど様々なキーワードで読み解く。

日本と韓国の上に横たわる 認知ギャップを探る。

- 日韓の現代史をふりかえって 【上野千鶴子】
- 〈帝国〉から見た日韓関係——暴力の構造 【朴裕河】
 - 1 日韓関係の現状
 - 2 記憶のずれと混乱——慰安婦問題の場合
 - 3 共通認識・共通記憶作りへ向けて
- 戦後韓国における日本論・日本人論・日本文化論の変容 【金成玟】
- 若い世代の認識ギャップとメディアリテラシーの必要性について 【水野俊平】
- 「日韓メモリーウォーズ」討論会
 日韓蜜月時代から嫌韓への移行／互いの国民の顔が見え始めたのは90年代から／歴史における「真実」の自由な探求が大事／インターネットの影響／民主主義が改めて問われている

〈著者の横顔〉朴裕河(パク・ユハ) 1957年ソウル生まれ。韓国・世宗大学国際学部教授。慶應義塾大学卒。専門は日本近代文学。『帝国の慰安婦《植民地支配と記憶の闘い》』『引揚げ文学論序説《新たなポストコロニアルへ》』他／上野千鶴子 1948年富山県生まれ。東京大学名誉教授。『近代家族の成立と終焉』『ナショナリズムとジェンダー』他／金成玟(キム・ソンミン) 1976年ソウル生まれ。北海道大学大学院准教授。専門はメディア文化研究。『戦後韓国と日本文化「倭色」禁止から「韓流」まで』他／水野俊平 1968年北海道生まれ。北海商科大学教授。専門は韓国語(朝鮮語)学。『ソウルで学ぼう』『笑日韓論』他

【FAX: 092-726-9886】

地小出版 流通センター 取扱品 書店・帖合 ご担当者様	冊 日韓メモリー・ウォーズ 《私たちは何を忘れてきたか》 定価 1700円+税 ISBN 978-4-86329-156-0	パク ユ ハ 朴裕河 上野千鶴子 他
	冊 FUKUOKA U ブックレット② 東アジアとは何か 小倉紀蔵 著 定価 650円+税 ISBN 978-4-86329-080-8	
	ご注文日 弦書房 —Genshobo— 〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com	